



季節のお手入れや豆知識をまとめた、ニュースレター



衣替えシーズンによくあるトラブル・お悩みとは？

この春、進学や就職を機に1人暮らしを始めるという人も多いでしょう。ワクワクしているお子さんに対して、不安でいっぱいのお母さん。「ごはん作れる？」「身の回りのことしっかりできる？」など、心配はつきません。目の届かないところへ行くわけですから当然ですよね。食事に関しては、飲食店やコンビニがあるので何とかできそうです。意外と大変なのが、洗濯を含めた衣類の管理。初めは失敗もあるかもしれませんが、当店の公式 LINE では洗濯のお悩み相談も受け付けていますので、ぜひお子さまにご紹介ください。もちろん、親御さんからの相談も大歓迎です！

「暑さ寒さも彼岸まで」とはよくいったもので、お彼岸を境に一気に季節が進み、本格的な春がやってきました。役目を終えた冬物の衣類は、厚手のものから順番に片づけ、これから使う春物の準備を進めていきましょう。衣替えの時期や季節の変わり目にはいつもトラブルやお悩み相談が増えるのですが、今年もすでにいくつか相談が寄せられているので、みなさんにシェアしますね。

「着ようと思って出した衣類の襟が黄ばんでいて…」

これ、衣替えのたびによくある相談のひとつ。洗ってからしまっておいたはずなのに、なぜか毎年起こってしまうのです。黄ばみを発見したときにやりがちなのが、いきなり漂白剤をつけてしまうこと。実は、それはあまり効果が得られません。黄ばみの正体は洗っても落ちなかった皮脂などの残留汚れなので、まずは油分をしっかり取り除く必要があるからです。油汚れに強い洗剤(石鹼・部分用洗濯洗剤・食器用洗剤など)で、黄ばみ部分の油分を落としてから一度洗濯をして乾かし、黄ばみの部分に『漂白剤ペースト(※)』を塗布して30分ほど置いたあと、ペーストを軽く流してからもう一度洗濯するのがおすすめです。 ※液体の酸素系漂白剤と重曹を 1:1 で混ぜたもの
少し手間はかかりますが、何人ものお客さまが実践されて成功した方法なので試してみる価値アリ！ 自分でするのが面倒だという場合には、「黄ばみで困っている」とお気軽にご相談ください。プロの技でしっかりきれいにいたします。



「新しく買った服を着て出かけたら、色が移ってしまいました！」

これも、毎年多くの相談が寄せられます。買ったばかりのデニム製品や、黒・紺・赤など色の濃い衣類の染料が、組み合わせで着ていたほかの衣類やバッグ・靴に色移りしてしまうトラブル。特に綿・麻・レーヨン・シルクなどの素材は染料が流れやすい性質があるため、要注意です。洗濯のときに分けて洗うことを意識している人は多いのですが、着用中のわずかな汗や雨による湿気が原因で色落ちすることは、あまり知られていないようです。色落ちしやすい衣類を購入したときは、着用前に単独で洗濯をして、残留した染料をしっかり落としておくことと安心です☺もちろん、一度の洗濯で染料が落ちきれないこともありますので、その場合は何度か洗って様子を見てくださいね。



登録してね

エフエムうおぬま お聴きください

ニュースレター“服と暮らし”の内容をフリートークで詳しく解説しています。毎月1回、木曜日に放送中。

<朝8:15~/お昼12:00~/夕方17:20~>

ラジオをお持ちでない場合は、インターネットラジオからどうぞ☺

81.4MHz



営業案内 (赤い日は休み)

4月		日				
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

OPEN*9:00-CLOSE*19:00

※4月3日(金)都合により臨時休業です
※休みや営業時間に変更になることがあります

GW 休業は5月3日(日)~6日(水)です



since2016 おさがりプロジェクト 10周年

制服や体操着を引き取って次の方へとつなぐリユース活動おさがりプロジェクトが10周年を迎えました。活動に賛同し協力・応援して下さる方々の想いを感じた10年でした。地域のみなさまのお役に立てるよう、これからもがんばります。

不要なアイテムをお譲りくださった方には、アイテムごとに決められた金額のサービスチケットをお渡ししています。クリーニングやおさがりアイテムの購入だけでなく、アトリエ・ブランの雑貨購入にもお使いいただけるようになりました。ぜひご活用ください。